

# 中国医療施設概況 2017 年 10 月

The Japan Research Institute (Shanghai) Solution Co., Ltd.  
リサーチ・コンサルティング部門

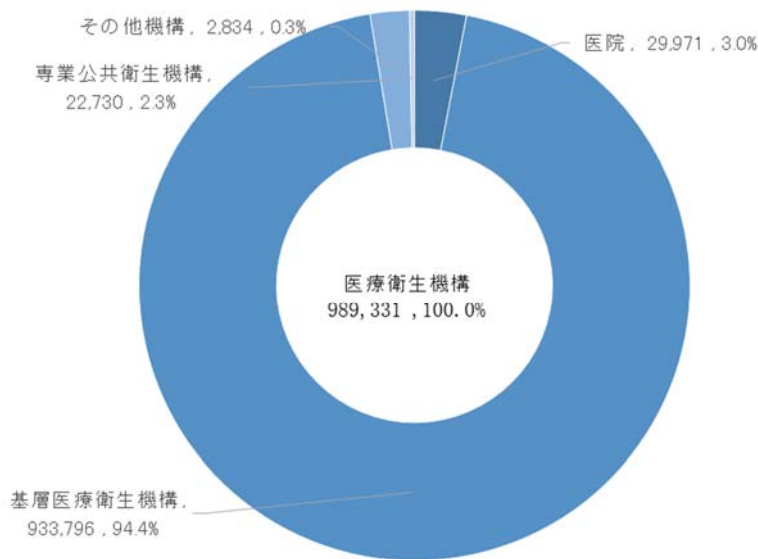
## 1. 医療施設数

### ■ 医療関連施設は約 99 万施設、そのうち医院(病院)は約 3 万施設

医療関連施設(医療衛生機構)は約 99 万施設。内訳は医院が約 3 万施設、基層医療衛生機構が約 93 万施設、専門公共衛生機構が約 2 万施設、その他機構が約 0.3 万施設。(図表 1)

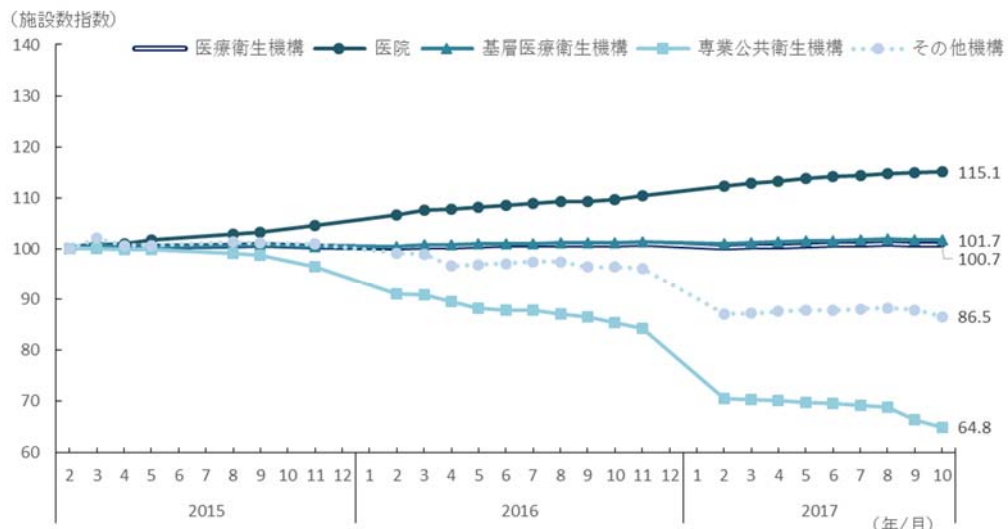
2015 年 2 月の施設数を 100 とした場合、医院(115.1)は増加しており、基層医療衛生機構(101.7)と医療衛生機構全体(100.7)は横ばいで、専門公共衛生機構(64.8)とその他機構(86.5)は減少した。(図表 2)

図表 1 当月施設数



(資料) 中華人民共和国国家衛生計生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成

図表 2 当月施設数指数



(資料) 中華人民共和国国家衛生計生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成  
(注) 2015年2月=100

中国医療施設概況 2017 年 10 月

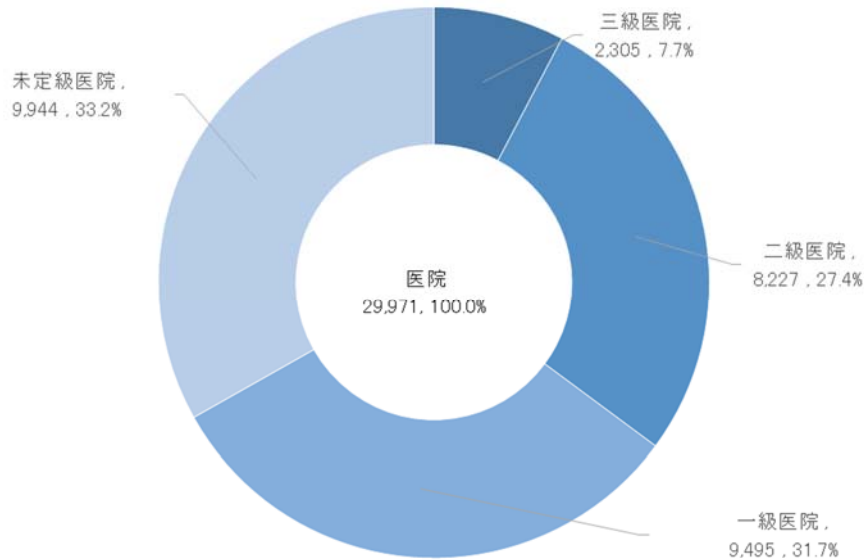
Copyright (C) 2018 The Japan Research Institute (Shanghai) Solution Co., Ltd. All Rights Reserved.

■等級別に見て三級、二級、一級の医院施設数がそれぞれ増加

医院の等級別施設は、三級医院 2,305 施設、二級医院 8,227 施設、一級医院 9,494 施設、未定級医院 9,944 施設であり、三級と二級医院を合わせると約 1 万施設ある。(図表 3)

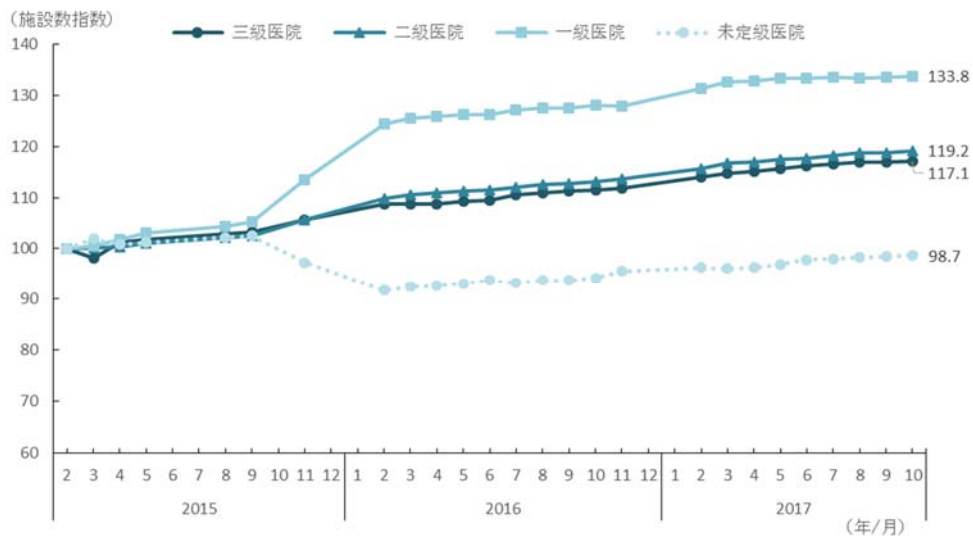
2015 年 2 月の施設数を 100 とした場合、三級医院(117.1)、二級医院(119.2)、一級医院 (133.8) はそれぞれ増加し、未定級医院(98.7)は横ばいであった。(図表 4)

図表 3 当月施設数(等級別)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成

図表 4 当月施設数指数(等級別)



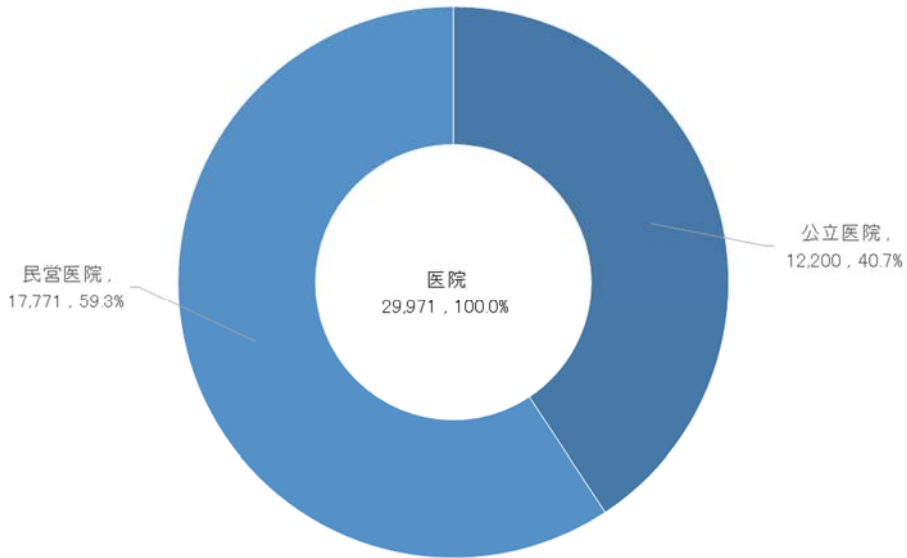
(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成  
(注) 2015年2月=100

■ 民営医院数は医院全体の約 60%を占め、当月も引き続き増加

医院の官民別施設数は、公立医院 12,200 施設、民営医院 17,771 施設であり、民営医院数が医院全体の約 60%を占める。(図表 5)

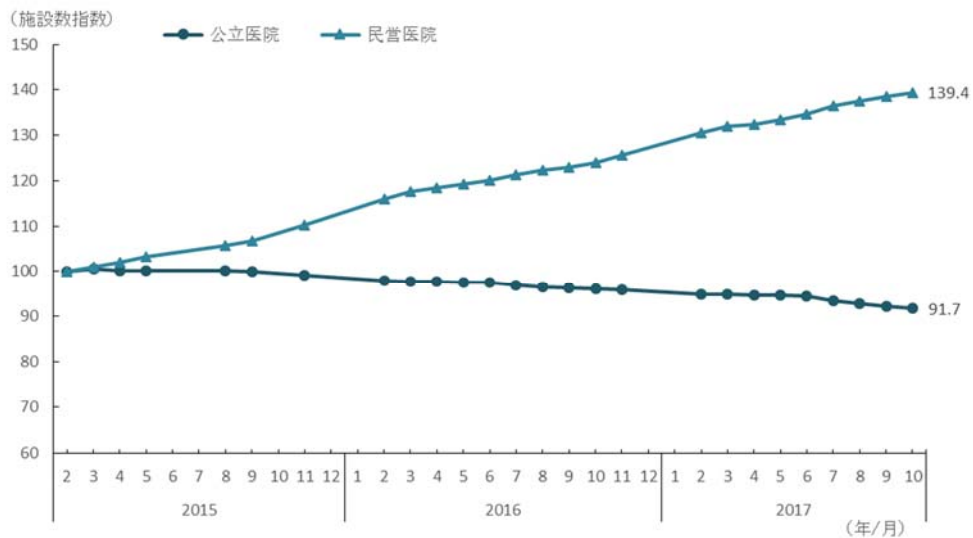
2015年2月の施設数を100とした場合、公立医院(91.7)は減少し、民営医院(139.4)は増加した。(図表 6)

図表 5 当月施設数(官民別)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成

図表 6 当月施設数指数(官民別)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成  
(注) 2015年2月=100

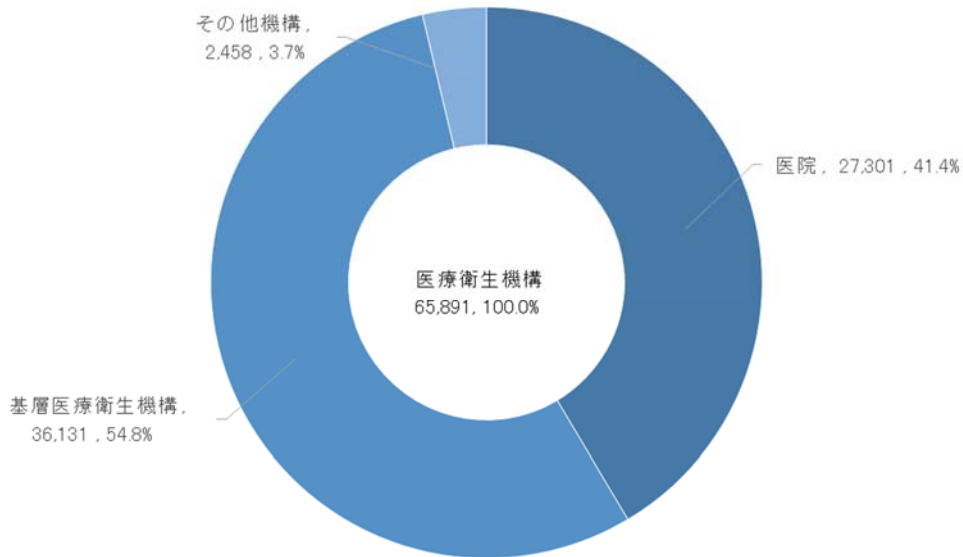
## 2. 外来患者数

### ■ 当月延べ約 6.6 億人、そのうち医院(病院)は延べ約 2.7 億人

医療関連施設(医療衛生機構)の外来患者数は延べ約 6.6 億人。内訳は医院が延べ約 2.7 億人、基層医療衛生機構が延べ約 3.6 億人、専門公共衛生機構はデータ公開されておらず、その他機構は延べ約 0.2 億人。(図表 7)

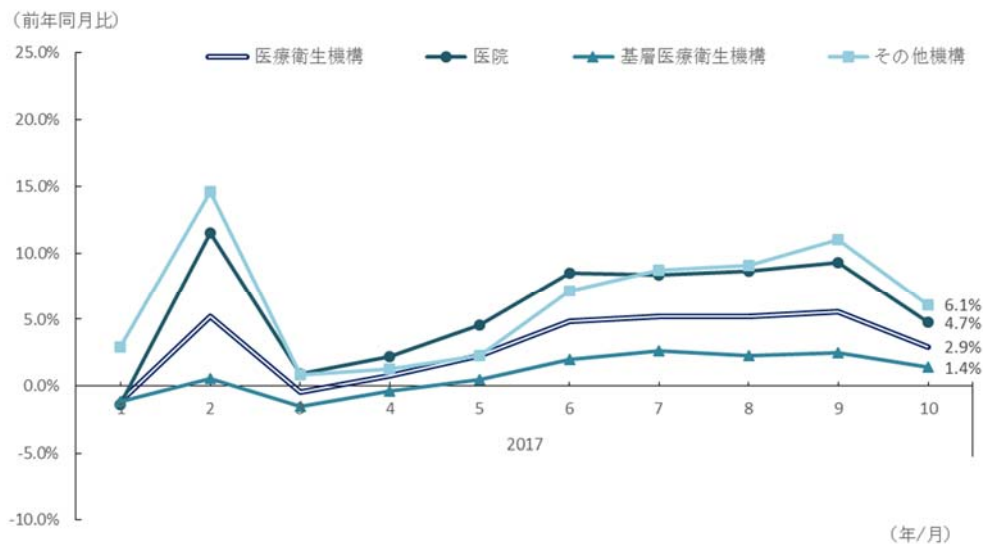
前年同月比では、医療衛生機構全体(+2.9%)で増加しており、医院(+4.7%)、基層医療衛生機構(+1.4%)、その他機構(+6.1%)でそれぞれ増加した。(図表 8)

図表 7 当月外来患者数



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成。注) 延べ万人

図表 8 当月外来患者数前年同月比



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成

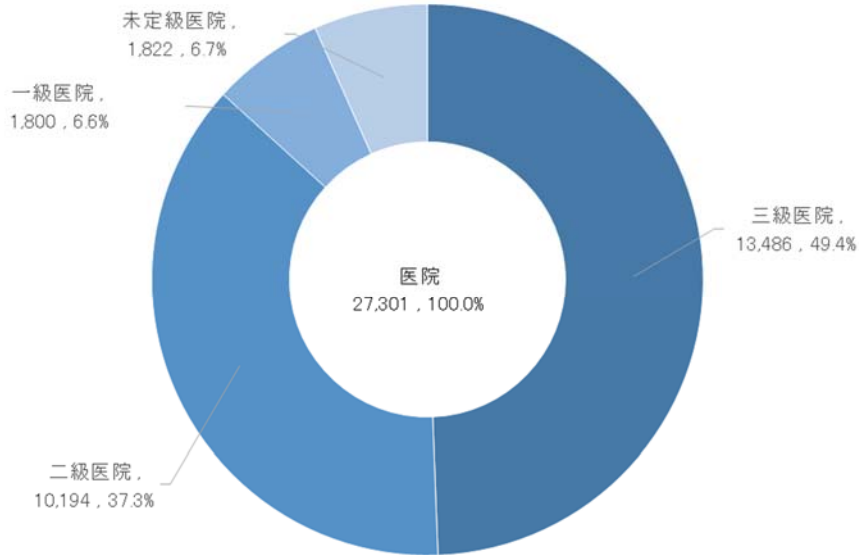
また、1-10 月の 10 カ月間の前年同期間比では、医療衛生機構全体(+3.0%)、医院(+5.6%)、基礎医療衛生機構(+0.9%)、その他機構(+6.2%)でそれぞれ増加した

■外来患者数は三級医院が全体の約5割を占める

三級医院で延べ約1.3億人と医院全体の半数を占める。二級医院で延べ約1億人、一級医院および未定級医院はともに延べ約0.2億人であった。(図表9)

前年同月比では、三級医院(+5.2%)、二級医院(+3.9%)、一級医院(+6.0%)、未定級医院(+4.8%)といずれも外来患者数は増加した。(図表10)

図表9 当月外来患者数(等級別)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成、 注) 延べ万人

図表10 当月外来患者数前年同月比(等級別)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成

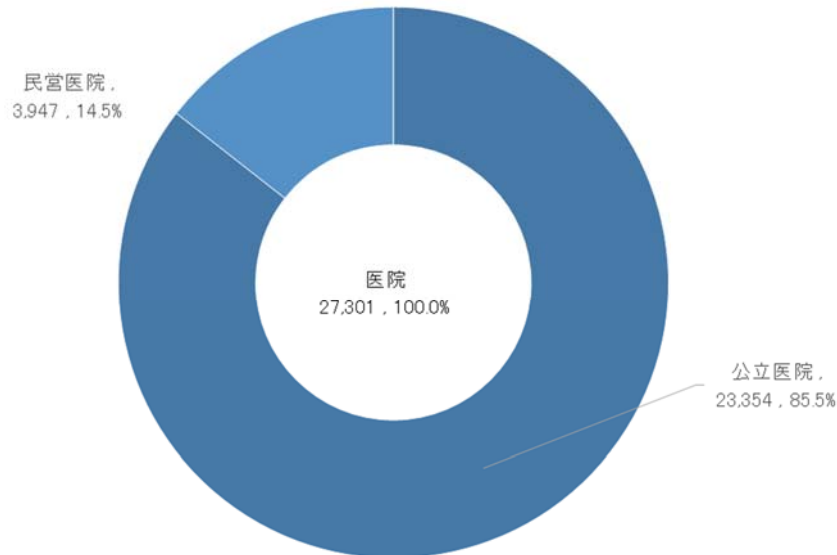
また、1-10月の10カ月間の前年同期間比では、三級医院(+7.1%)、二級医院(+4.1%)、一級医院(+5.8%)、未定級医院(+3.0%)でそれぞれ増加した。

■ 公立と民営医院の外来患者数割合は 85:15

医院の官民別では、公立医院の外来患者数が延べ約 2.3 億人で医院全体の約 85%を占め、民営医院は延べ約 0.4 億人であった。(図表 11)

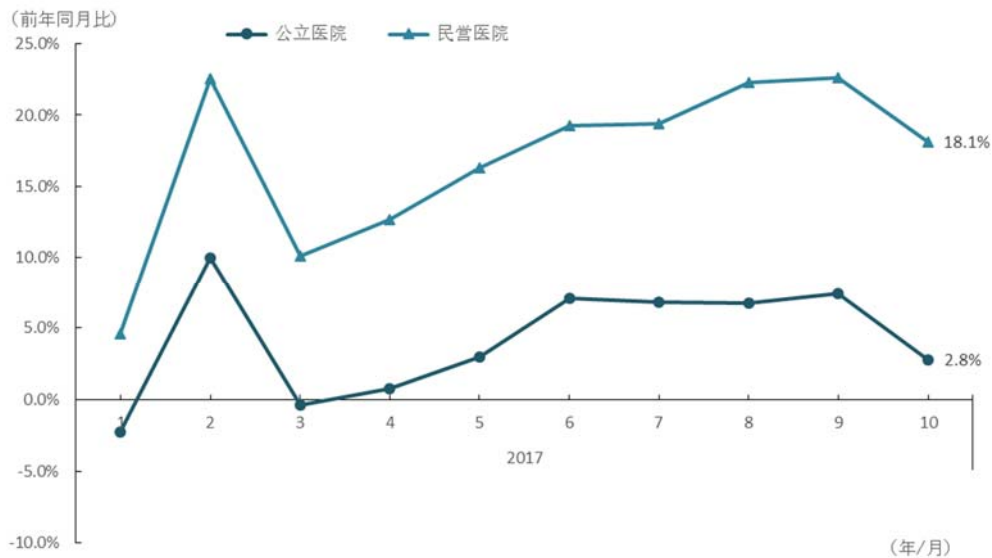
前年同月比では、公立医院 (+2.8%)、民営医院(+18.1%)と増加した。(図表 12)

図表 11 当月外来患者数(官民別)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成、注) 延べ万人

図表 12 当月外来患者数前年同月比(官民別)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成

また、1-10月の10カ月間の前年同期間比では、公立医院(+4.7%)、民営医院(+16.7%)とともに増加した。

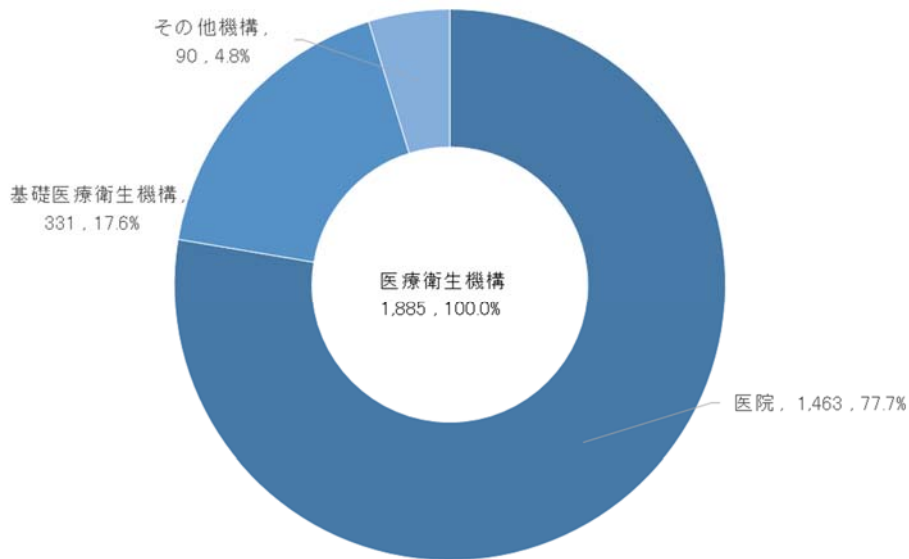
### 3. 退院患者数

■ 当月全体では約 1,900 万人、そのうち医院(病院)の退院患者数は約 1,500 万人

医療関連施設全体(医療衛生機構)の退院患者数は 1,885 万人。内訳は医院が 1,463 万人、基礎医療衛生機構が 331 万人、専門公共衛生機構はデータ公開されておらず、その他機構は 90 万人。(図表 13)

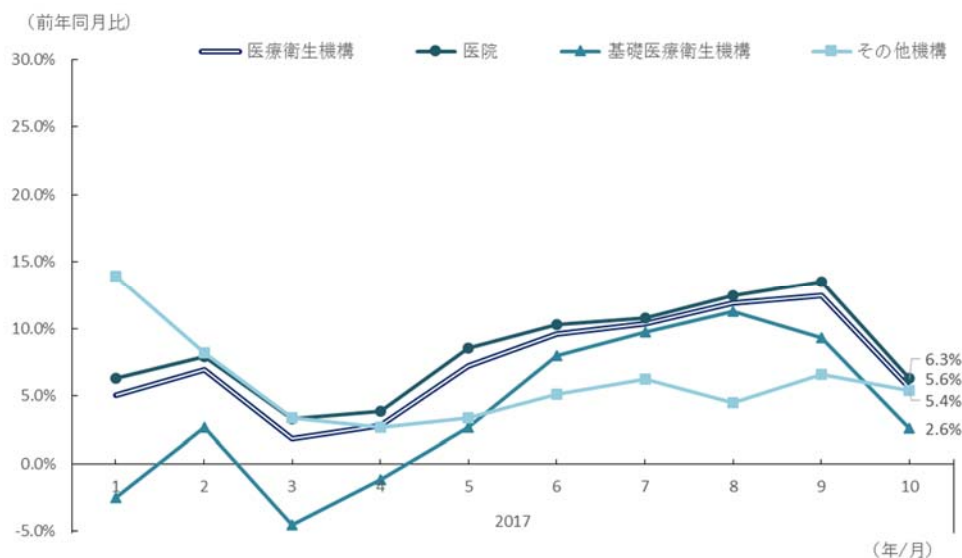
前年同月比では、医療衛生機構全体(+5.6%)、医院(+6.3%)、基礎医療衛生機構(+2.6%)、その他衛生機構(+5.4%)とそれぞれ増加した。(図表 14)

図表 13 当月退院患者数



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成、注) 万人

図表 14 当月退院患者数前年同月比



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成

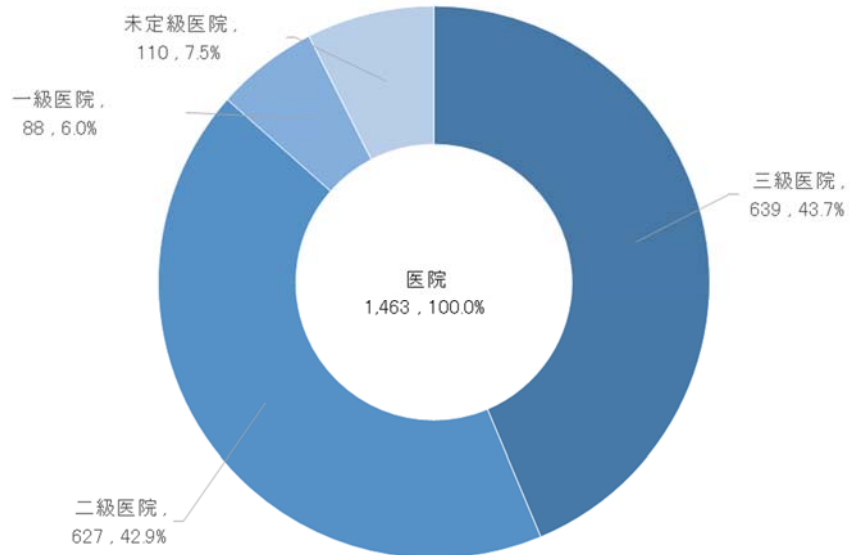
また、1-10 月の 10 カ月間の前年同期間比では、医療衛生機構全体(+7.3%)、医院(+8.3%)、基礎医療衛生機構(+3.7%)、その他機構(+5.9%)でそれぞれ増加した。



■ 退院患者数は三級医院および二級医院で約 4 割ずつ

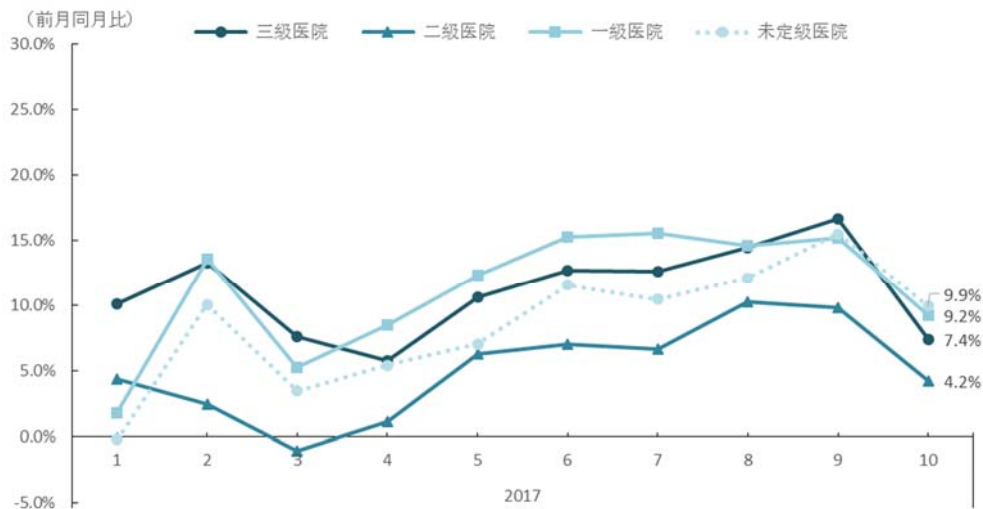
三級医院で 639 万人、二級医院で 627 万人でありほぼ同程度、一級医院では 88 万人であった。(図表 15)  
前年同月比では、三級医院(+7.4%)、二級医院(+4.2%)、一級医院(+9.2%)、未定級医院(+9.9%)とそれぞれ増加した。(図表 16)

図表 15 当月退院患者数(等級別)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成、注) 万人

図表 16 当月退院患者数前年同月比(等級別)



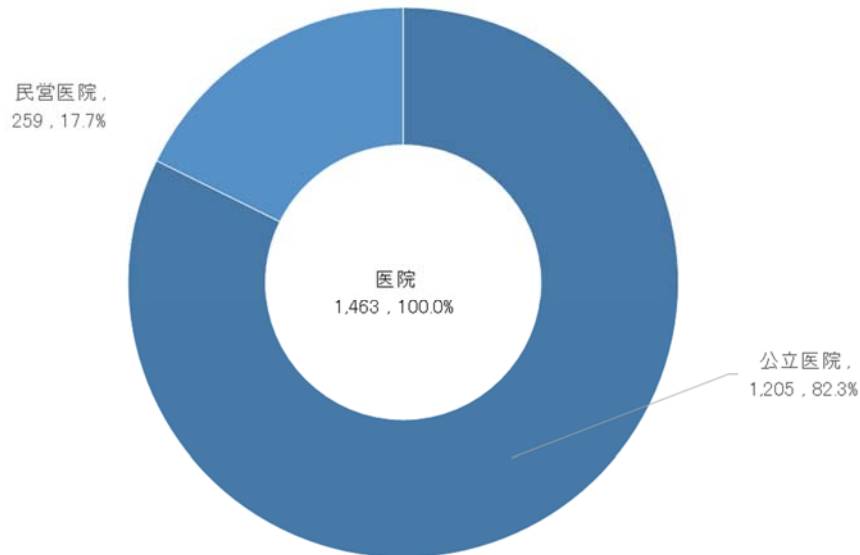
(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成



■ 公立と民営医院の退院患者数の割合は、8:2

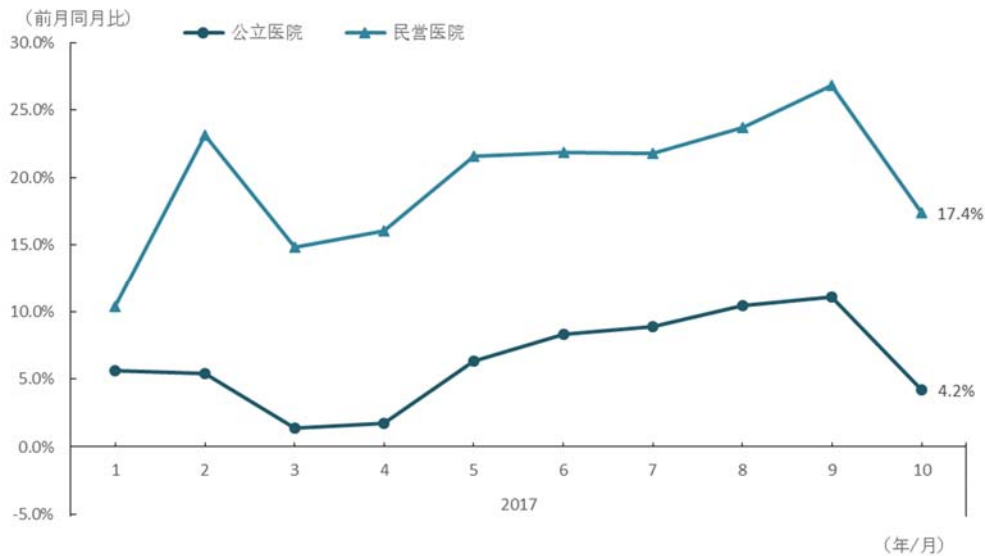
医院の官民別では、公立医院の退院患者数が1,205万人で、民営医院は259万人であった。(図表17) 前年同月比では、公立医院(+4.2%)、民営医院(+17.4%)と増加した。(図表18)

図表17 当月退院患者数(官民別)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成、注) 万人

図表18 当月退院患者数前年同月比(官民別)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会: 統計数値を基に日本総研作成

また、1-10月の10カ月間の前年同期間比では、公立医院(+6.3%)、民営医院(+19.7%)とともに増加した。

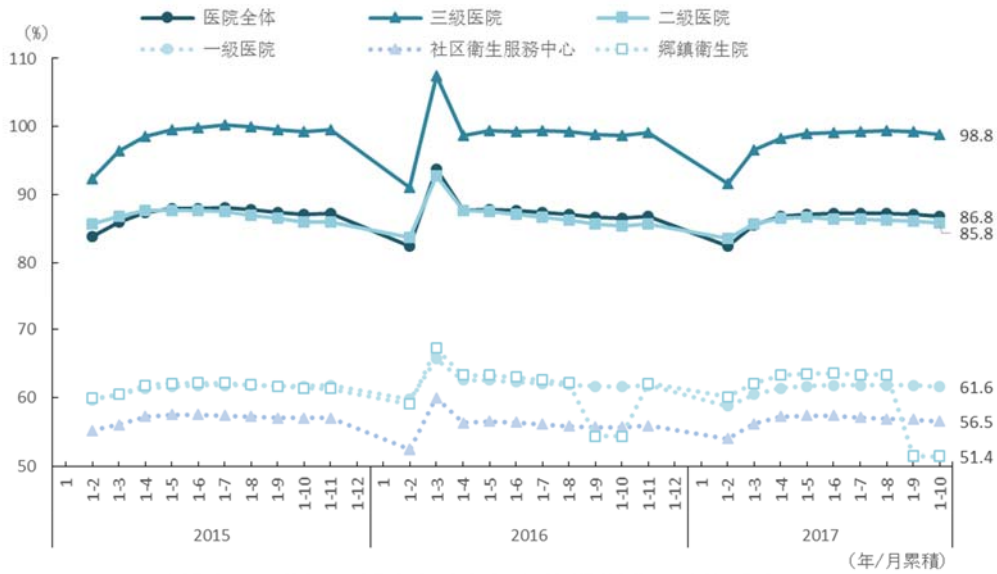
#### 4. 病床利用率、平均在院日数

##### ■ 医院全体で病床利用率 86.8%、平均在院日数 9.1 日

病床利用率は、1 月から当月において医院全体で 86.8%であり、その中でも三級医院(98.8%)，二級医院(85.8%)の利用率が高い。一方で、一級医院(61.6%)とこれらの病床利用率は5~6割ほど。(図表 19)

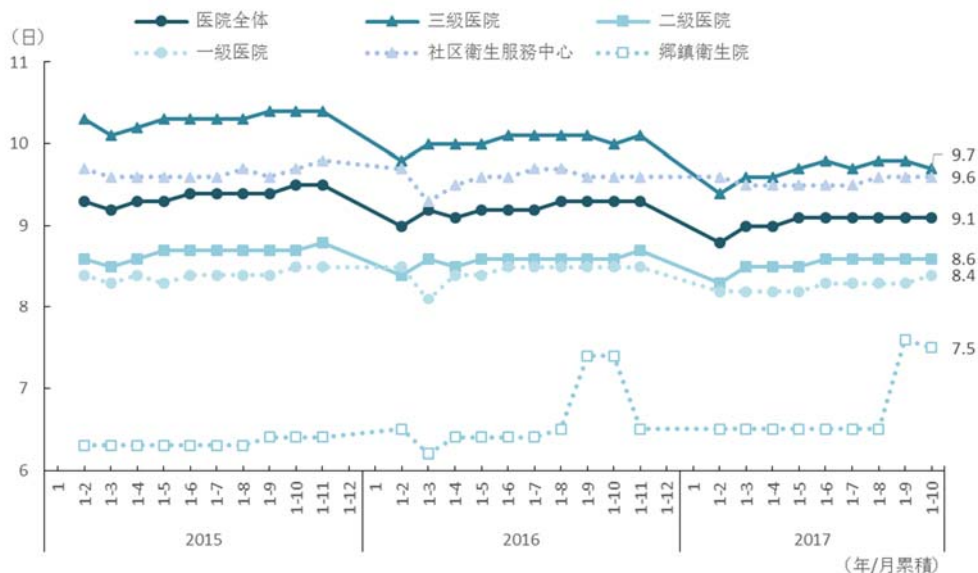
平均在院日数は、1 月当月において医院全体で 9.1 日であった。三級医院の平均在院日数は 9.7 日であり、各等級においても平均して 10 日以内に退院している。(図表 20)

図表 19 病床利用率(各年 1 月からの累計)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会:統計数値を基に日本総研作成

図表 20 平均在院日数(各年 1 月からの累計)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会:統計数値を基に日本総研作成

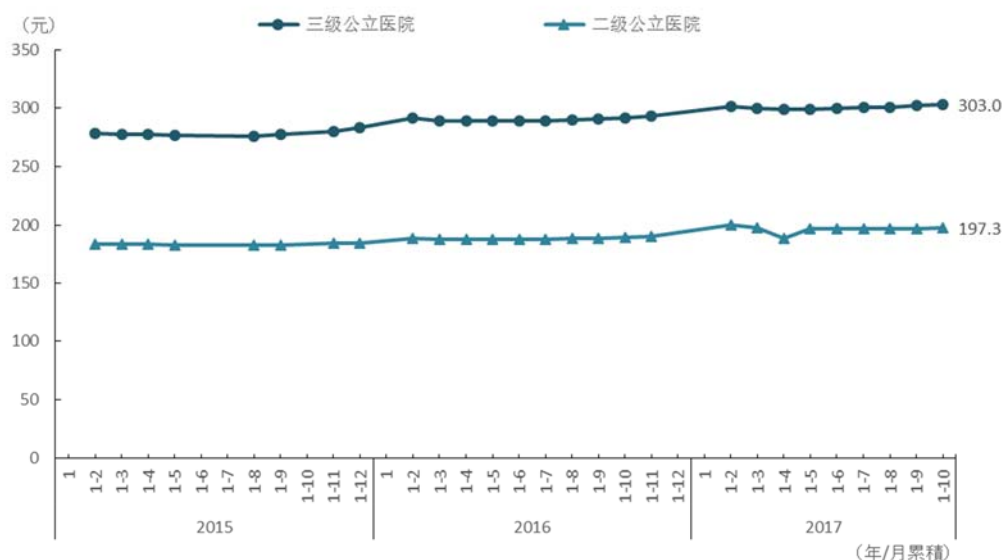
## 5. 平均外来費、平均入院費

### ■平均外来費および平均入院費に大きな変化はない

平均外来費は、1月から当月において、三級公立病院で303.0元、二級公立病院で197.3元。(図表21)

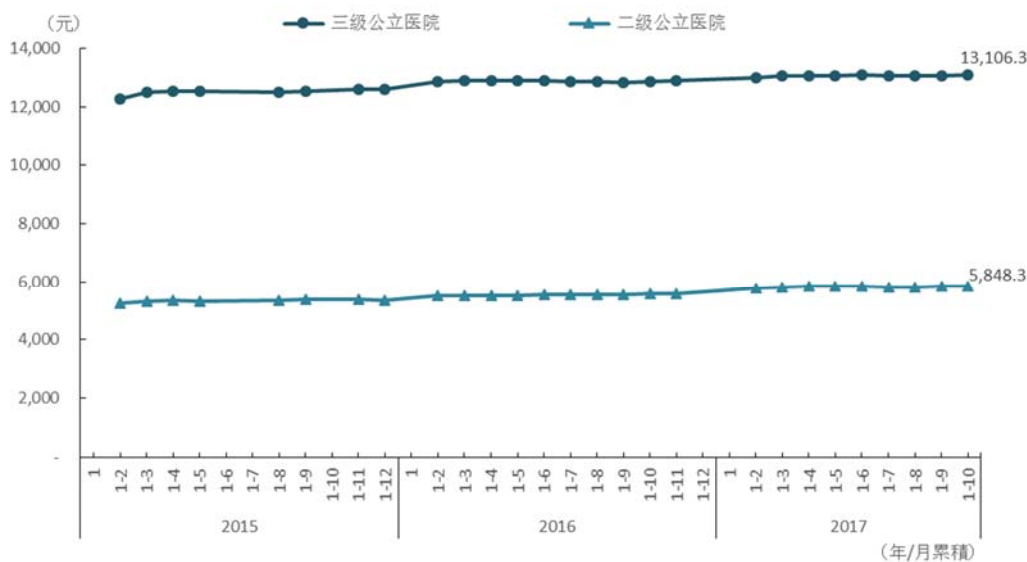
平均入院費は、1月から当月において、三級公立病院13,106.3元、二級公立病院で5,848.3元。(図表22)

図表21 平均外来費(各年1月からの累計)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会:統計数値を基に日本総研作成

図表22 平均入院費(各年1月からの累計)

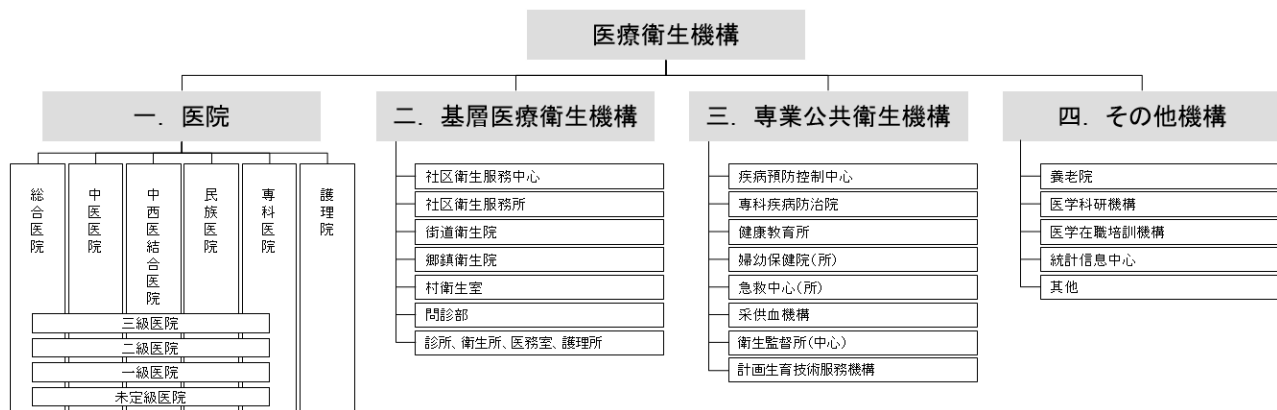


(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会:統計数値を基に日本総研作成

## 6. 中国医療衛生機構の構成

中国衛生和計画生育統計年鑑での医療衛生機構は、医院、基礎医療衛生機構、專業公共衛生機構、その他機構の4つに大別される。(図表 23)

図表 23 医療衛生機構の構成



(資料) 中国衛生和計画生育統計年鑑を基に日本総研作成

## 7. 補足

2017年の7月～10月の4カ月分のデータは、2017年末に政府サイトにて公開された。当該資料は最新の10月版の情報で作成しており、7月～9月版は作成しない。

| 政府サイト公開日    | 対象データ             |
|-------------|-------------------|
| 2017年12月29日 | : 2017年8月/9月/10月分 |
| 2017年12月27日 | : 2017年7月分        |

本資料は情報提供を目的に作成されたものであり、取引の誘引を意図したものではない。また、2017年12月29日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものであるが、内容に誤りがないことを保証するものではなく、情報の正確性・完全性・網羅性・商用性については、一切の保証をするものではない。